



教育委員会だより さいたま

第43号

発行日:令和7年4月28日(月)

～ Well-being 実現のために ～ 発行:さいたま市教育委員会



教育長メッセージ

さいたま市教育委員会 教育長 竹居秀子

令和7年度さいたま市教育 -「挑戦と成長」の年-

若葉が目にまぶしく映る季節となりました。春の清々しい陽ざしが心地よいこの4月、児童生徒の皆さんや教職員の皆さんと新たなスタートを切ることを、私もとても嬉しく思っております。希望と期待に満ちたこの時期、新しい年度でスタートするにあたり、学校に携わる全ての皆さんには、新たな目標を持ち、様々なことに挑戦しながら自分自身の成長を実感できる一年にして欲しいと願っています。

今日、情報化やグローバル化に伴う社会的な変化が加速度的に進展しています。あるいは近年、誰も予測できなかった未曾有の感染症への対峙も求められました。予測困難な時代に子どもたちが、当たり前や正解のない未来をたくましく生きていくためには、判断の材料となる知識を確実に身に付けることが大切です。しかし、それ以上に子どもたちが将来、自ら課題を見つけ、多くの仲間と協働してその解決に向けて行動できる力が重要となります。そこで、学校教育には、生涯にわたって生きてはたらく汎用性の高い学び方、いわゆる「探究型の学び」を要とした教育が求められています。この教育の実現のためには、教師の役割は変わらなければなりません。教師は知識を一方向的に指導するのではなく、子どもが自ら立てた問いに対する解を探究するプロセスと振り返りを通じて、探究に夢中になり学びを深めていけるよう支援することや、その過程において子どもが自分の成長に気付くよう働きかけることが重要です。教師の役割は、子どもが生涯にわたって「自立した学習者」となれるよう①子どもが直面する失敗や困難に共感し、励ましながら、子ども自身が障壁を乗り越えることができるようサポートすること②子どもに情報収集・データの活用やプレゼンテーション技術など、探究を進める上で不可欠な情報とスキルを指導すること③目標設定と振り返りを繰り返すプロセスの中で、子どもが失敗を恐れず自信を持って新たな挑戦に臨めるようサポートすることです。

この3点は、家庭や地域など子どもに携わる全ての大人の役割でもあると考えます。当たり前や正解のない未来に対応した「子どもの生きる力」をはぐくむためには、教師を含めた全ての大人が常に探究心を持って学び続けることも必要です。変化の激しい社会の中において、避けては通ることができない課題を社会全体の活性化を促す好機と捉え、主体性を持って解決を目指す人材を育成することが急務です。昨今の予測困難な時代であっても、前を向き明るい未来を夢見て進む子ども達に期待を馳せ、学校・家庭・地域・行政が力を合わせ、一人ひとりの子どもの個性と可能性を徹底的に伸ばす教育を実現してまいりましょう。

社会総がかりで子どもをはぐくむことを強みとした「さいたま市教育」は、日々挑戦と成長を続けてまいります。

教育長フォトレポート

教育長が参加した行事の様
活動の様子などをお伝えます
※教育長フォトレポートは[こちら](#)から



令和8年度採用(令和7年度実施)

さいたま市立学校教員採用選考試験を実施します

教職員人事課 ☎:048-829-1653

採用見込数 230名 (昨年度比10名増)

志願区分	採用見込数
小学校教員	100名程度
中学校・高等学校・中等教育学校教員	100名程度
特別支援教育担当教員(小学校)	20名程度
特別支援教育担当教員(中学校)	2名程度
養護教員	5名程度
栄養教員	3名程度

「中学校・高等学校・中等教育学校教員」採用見込数増

令和8年度から順次、中学校35人学級導入学級増に伴い、採用枠を拡大!



各学校で確実に人材確保ができるため、教師の負担軽減や教育の質の維持・向上が期待できます。

Well-being

さいたま市で先生

採用見込数は、合計で230名程度で、昨年度より10名増となっております。「中学校高等学校・中等教育学校教員」の志願区分におきましては、令和8年度から順次、導入となる中学校35人学級導入による学級増に対応するため、昨年度より40名増の100名程度の採用見込数となります。

主な変更点等

Point 1

「Step Up選考通過者特別選考」の新設

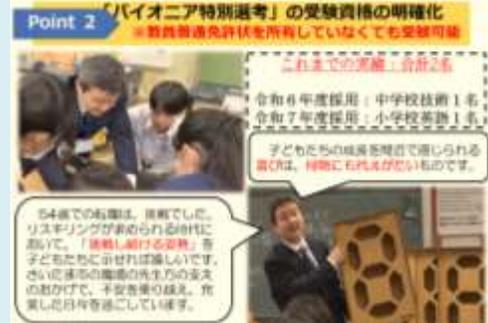
Point 2

「バイオニア特別選考」の受験資格の明確化
※教員普通免許状を所有していなくても受験可能

その他の変更点

- 1 「教員普通免許状」の受験上の措置を変更
- 2 「外部試験利用特別選考」の廃止
- 3 特別支援教育担当教員の受験資格の変更
- 4 出願方法は電子申請のみへ変更

令和8年度採用(令和7年度実施)さいたま市立学校教員採用選考試験における主な変更点といたしましては、大きく2つあります。
1点目は、「Step Up選考通過者特別選考」の新設です。
2点目は、「バイオニア特別選考」の受験資格の明確化です。
その他、出願方法を電子申請のみへと変更したり、特別支援教育担当教員の受験資格を変更したりしています。出願前に、御確認ください。



説明会は、対面・オンラインで実施します。説明会後は、個別の相談に応じることができるように個別ブースを設置しますので、安心して受験できるようにしております。

説明会日程および採用試験日程



日程	時間	場所
①4月5日(土)	19:00~20:30	漢検コミュニケーションセンター
②4月12日(土)	10:00~11:30	教育研究所
③4月12日(土)	15:00~16:30	オンライン開催
④4月13日(日)	19:00~20:30	生涯学習総合センター
⑤4月19日(土)	19:00~20:30	生涯学習総合センター
⑥4月20日(日)	19:00~20:30	漢検コミュニケーションセンター
⑦4月27日(日)	10:00~11:30	オンライン開催
⑧4月27日(日)	15:00~16:30	オンライン開催

★第1次試験	インターネット:4月4日(金)~5月7日(水)
★第1次試験	7月6日(日)
★第1次試験合格発表	7月25日(金)
★第2次試験	7月19日(土)、20日(日)お休み1日 プレレゼンテーション収録 (漢検高検校、バイオニア特選、プレシブ特選合格者のみ)
	8月2日(土)、3日(日)の2日間 8月16日(土)、17日(日)お休み1日
	7月26日(金)※8日編入特別選考者のみ 9月12日(金)

～開館25周年記念～ うらわ美術館展覧会

うらわ美術館 ☎:048-827-3215

2000年春に開館したうらわ美術館は、今年25周年目を迎えます。それを記念して、さらに市民の皆様にご覧いただけるよう、以下の展覧会を開催します。

うらわ美術館開館25周年記念

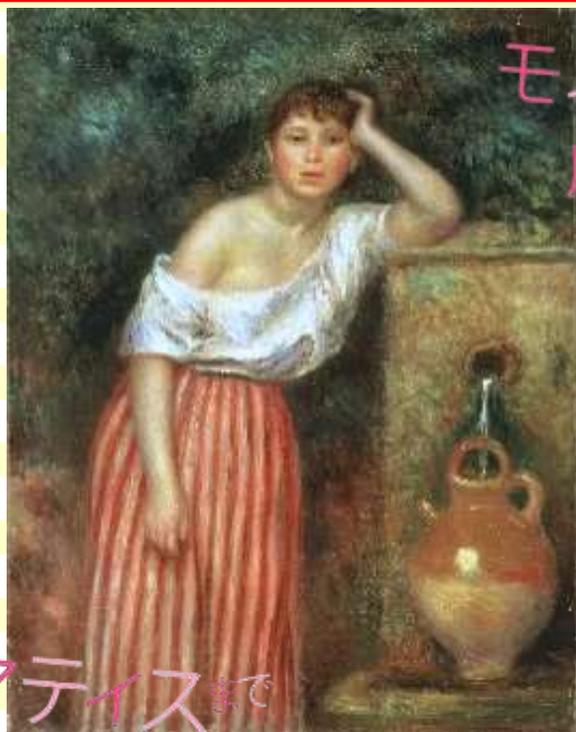
笠間日動美術館コレクション
フランス近代絵画の巨匠たち

URAWA ART MUSEUM 25TH ANNIVERSARY
KASAMA NICHIDO MUSEUM OF ART COLLECTION
MASTERS OF MODERN FRENCH PAINTINGS

2025 4/19 SAT → 6/15 SUN

笠間日動美術館の西洋絵画コレクションより、モネ、ルノワール、セザンヌ、マティス、シャガール、藤田嗣治、ピカソなど、19世紀から20世紀にかけて、ヨーロッパ近代絵画を代表する画家たちの作品を選りすぐり、17作家、約100点をご紹介します。また、うらわ美術館のコレクションも織り交ぜて展示します。

ピカソ
マティスまで



ビュール=オーギュスト・ルノワール《泉のそばの少女》1887年 笠間日動美術館蔵

モネ、ルノワールから



教育普及用キャラクター「うらびい」

フランス近代絵画の巨匠の作品を身近に！

その他の開館25周年 2025年展覧会ラインナップ

【春】「ヴァルヤ・ラヴァーター：Warja Lavater 記号でめぐるおとぎ話」

4月19日（土）～6月15日（日） 観覧無料

※上記「フランス近代絵画の巨匠たち」展と同時開催

当館のコレクションより、おとぎ話を美しい色や記号で表現したスイスのアーティストの作品を紹介します。

【夏】「ブラチスラバからやってきた！世界の絵本パレード」

7月12日（土）～8月31日（日） 中学生以下観覧無料

子どもから大人まで夏休みに皆で楽しめる、世界で選ばれた絵本原画展です。



パロマ・バルディビア《問いかけの本》
©Paloma Valdivia

【冬】「約束の場所で：ブック・アートで広がるイマジネーション」

11月15日（土）～令和8年1月18日（日）

開館から25年を経て、海外との交流も生まれています。その成果を、うらわ美術館の「本をめぐるアート」コレクションを用いて、イギリスのブック・アートと共に紹介します。

ぜひお越しください！！



詳細は、当館ホームページでご確認ください。

うらわ美術館／ホーム (saitama.lg.jp)

「さいたま市文化財保存活用基金」を創設しました

文化財保護課 ☎:048-829-1723



貴重な文化財を未来へ継承するため、 「さいたま市文化財保存活用基金」を創設しました。



さいたま市 文化財 基金

検索

[さいたま市 / さいたま市文化財保存活用基金\(saitama.lg.jp\)](http://saitama.lg.jp)

寄附の方法等詳細はインターネットから検索するか、文化財保護課まで直接お問い合わせください。



寄附金は、次のような取組に使わせていただき、文化財の保存と活用に努めます。



高額な建造物修復を支援するため

専門技術を有する職人や原材料の不足による、建築物など文化財の修復費用高騰の負担を軽減するため、補助金の交付により所有者を支援します。



異常気象から天然記念物を守り抜くため

異常気象が及ぼす悪影響に対して、天然記念物の適切な生育環境の維持・管理費用の負担を軽減するため、補助金の交付により所有者を支援します。



無形民俗文化財の後継者育成のため

少子高齢化、核家族化などにより無形民俗文化財を伝承する後継者が不足しています。後継者を育成する取組について、補助金の交付により保持団体を支援します。

現在、以上のような取組に活用することを想定しています。寄附金に応じて活用する取組の内容についての変更はあります。今年度は建造物などの補助に対し重点的に活用する予定です。

二次元コードはこちら



■さいたま市大学等進学「夢」支援（給付型奨学金）の事業概要

- ・目的：市内在住の高校3年生に対し、審査の上、大学等の受験料と合格後の入学一時金を支給し、進学を後押しする。
- ・対象者：①日本学生支援機構の給付型奨学金の対象となる世帯
②学力評定3.0以上
- ・申請方法：申請書に本人及び生計維持者の所得証明書、調査書、作文を添付し提出
- ・支給額：①受験料（1人当たり）5万3千円（上限）
②入学一時金 25万円
- ・クラウドファンディングの実施：事業費の1/2（454万5千円）を目標とし、寄附金を募集

■クラウドファンディング（寄附金）の実績額

- ・第1回クラウドファンディング（6月3日～8月31日）2,603,000円（寄附者89人）
- ・第2回クラウドファンディング（11月29日～2月26日）7,424,000円（寄附者116人）
- ・企業等からの寄附 1,010,830円（1社、1団体）
- ・合計 11,037,830円（達成率243%）

■さいたま市大学等進学「夢」支援の申請、決定状況等

- ・申請期間：10月1日～11月20日
- ・申請者数：70人（要件を満たさない方を除く）
- ・審査会を経て30人の支給対象者を決定し、受験料及び入学一時金を随時、支給中



◎多くの方からご支援を賜り、感謝申し上げます

さいたま市で先生になろう！

詳細はさいたま市のホームページで

教員の仕事は、教科指導に留まらず子どもたちの人生に寄り添い可能性を引き出すやりがいある仕事です。皆さんの情熱と知識が次世代を育て未来を創る力になります。是非、私たちのさいたま市で先生になってみませんか？

／ ここをクリック ／

[さいたま市／令和8年度採用\(令和7年度実施\)さいたま市立学校教員採用選考試験](#)
(saitama.lg.jp)

令和8年度採用(令和7年度実施)
さいたま市立学校教員採用試験に関するページです。

[さいたま市／令和7年度さいたま市立学校臨時的任用等教職員の登録](#)(saitama.lg.jp)

令和7年度のさいたま市立学校臨時的任用等教職員(教員、養護教員、学校事務職員、学校栄養職員、非常勤講師)の登録を、随時行っています。

[さいたま市／大学3年生Step Up選考について](#)
(saitama.lg.jp)

大学3年生Step Up選考(令和7年度実施)に関するページです。

